

生徒会長「歓迎の言葉」(入学式より)

春爛漫、花の便りが一段とにぎやかな季節となりました。

本日、真新しい制服に身を包み、担任の先生より呼名された三十四名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち二、三年生は、皆さんを心から歓迎いたします。

つい先日、六年間の小学校生活を終え、いよいよ今日から三年間の中学校生活をスタートさせる新入生の皆さんは、この三年間をどのように過ごしていきたいと考えているのでしょうか。きっと一人ひとり違いはあれど、みんなそれぞれ中身の濃い三年間を過ごしていきたいと考えていることでしょう。しかし、充実した生活を送れるかどうかは、自分自身にかかっています。充実した学校生活を送るためにはどうしたらいいのかをよく考え、明確な目標をもち、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

これから始まる中学校生活は、皆さんにとって、たくさんの「初めて」が待ちかまえています。例えば、中学校は教科担任制になり、移動教室も増え、教科書の量も倍近くまで多くなります。定期テストは年に四回行われ、成績も五段階で評価されて、細かく出てきます。また、五月からは、正式に部活動が始まります。各部とも、自分たちの決めた目標に向かって一致団結して練習に励んでおり、心を一つに臨んだ大会で、勝利を手にしたときの喜びはすばらしく、そしてかけがえのないものです。六月には、歴史ある若松市内を班別で巡り、鶴ヶ城の見学や、体験活動を通して理解を深めます。七月の体育祭では、クラス一丸となって優勝を目指し、他学年と競い合います。そして、十月には全校生が力を合わせて、自分たちが中心となって作り上げる校内文化祭「飛鶴祭」があります。三年間というと、小学校の半分です。それだけでも短く感じると思いますが、実際に生活してみると、毎日がせわしく駆け足のよう過ぎ去っていき、気づいたころには、あっという間に一年が経っていたということもあります。

特に初めの頃は、たくさんの「初めて」にとまどったり、悩んだりすることもあると思います。そんなときには、遠慮せずに、私たち二、三年生にどんどん相談してください。私たちもできる限り、全力でサポートしたいと思います。

これからは、今まで先輩方が築き上げてきた伝統を守りながら、自分たちの新しい伝統をつくっていき、一人ひとりが主役となる学校にしていきたいと思います。そして、少しでも早く皆さんに頼ってもらえるような先輩になりたいと思いますので、皆さんも一生懸命がんばってください。

最後に、今日の素晴らしい出会いと皆さんの新しい門出を心からお祝いし、歓迎の言葉といたします。

平成三十年 四月 六日

生徒代表 木村 綾花

お知らせ

① 4月24日～26日 修学旅行(3年)

- 1日目: 6時出発→国会議事堂→JAL機体整備工場→ルミネTheよしもと(お笑い)→品川プリンスホテル
- 2日目: 都内自主研修→東京スカイツリー→劇団四季ミュージカル鑑賞→ホテル
- 3日目: 東京ディズニーシー→学校着19:00頃

② 両沼中体連陸上競技大会

日時: 5月8日(火) ★荒天順延(小雨決行)
午前8時15分 開会式
午前9時 競技開始
場所: あいづ陸上競技場(市内門田地区)

勤労意欲満々

先週土曜日、新鶴小学校の資源回収があり、今年も生徒たちが積み込み作業などのお手伝いに全力で取り組みました。

いつも清掃活動や生徒会の係活動に一生懸命ですが、この日も積極的に荷台に乗って新聞紙や雑誌を受け取ったり、瓶を箱に詰め込んだりと頑張りました。小学校の先生方から「中学生は本当によく働きますね。」とお褒めの言葉をいただきました。私も同感です。

各ご家庭での躰がしっかりとできているからだだと思います。今後こうした長所をどんどん伸ばしていきます。

